



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 長倉 統己

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部課長 (氏名) 高橋 英知

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,808	7.1	20		91		37	
2023年3月期第2四半期	9,482	17.7	93		42		82	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 73百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 55百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1.81	
2023年3月期第2四半期	4.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	7,396	4,991	64.6	230.50
2023年3月期	6,732	4,911	70.2	228.34

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,778百万円 2023年3月期 4,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	4.9	250		250		175		8.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	24,106,009 株	2023年3月期	24,087,009 株
2024年3月期2Q	3,375,309 株	2023年3月期	3,374,829 株
2024年3月期2Q	20,718,246 株	2023年3月期2Q	20,684,144 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界情勢に伴う影響や中国経済の先行き懸念などのリスク、物価上昇、金融資本市場の変動等に注意する必要があります。

当社グループが属する自動車業界におきましては、新車登録台数（軽自動車含む）は、185万台（乗用のみ、貨物・バス等除く）となり、前年同期比18.3%の増加となりました。中古車登録台数（軽自動車含む）は、258万台（乗用のみ、貨物・バス等除く）となり、前年同期比2.4%の増加となりました（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会）。

このような環境の中で当社グループは、「自動車流通事業」においては、『顧客ファースト』のスローガンのもとに、お客様と直接取引する「買取直販」を積極的に推進しております。長期在庫車両等の処分や良質車両の仕入強化を行った効果により利益率が向上しております。また、保証やメンテナンスパッケージなど多様化するお客様のニーズに対応するサービスを強化することによる付帯収益の向上とともに、車検や保険などのアフターサービスの充実を図り、納車後のお客様との継続的な取引を強化することにより、各営業拠点の販売及び車両粗利が改善しております。

商用車関連におきましては、カーチス倶楽部会員や法人顧客を対象とした新たな顧客層の開拓により、トラックなどの取引を拡大しております。

海外関連におきましては、諸外国との輸出取引の動きが回復しており、特にバングラデシュ等においては活発な取引を行っております。また、円安の影響もあり、海外向けの車両販売は前年同期1,256百万円から1,428百万円に増収となっております。中国に設立しました合弁会社である青島新馳汽車有限公司につきましては、2023年4月に新華錦集団有限公司及び山東膠東航空城投資有限公司とともに投資枠組み契約意向書を締結し、本格的な稼働に向けた体制整備を進めております。また、2023年9月に海外での自動車の販売、製造ならびに現地における市場開発のための企画及びコンサルティング業を行うことを目的として株式会社カーチスキャピタルマネージメントを設立し、当社は18%の出資を行っております。同社の事業第一弾として、チャド共和国において、チャド商工会議所より、自動車整備の業務の依頼を受け、自動車の整備、販売等を、協業により行う合弁会社の設立を目的とした基本合意書を締結いたしました。

「カーチスファンด์を活用したリースバック関連事業」においては、金融機関、大手物流業者との連携及びカーチス倶楽部会員を通じた運送事業者等への事業の認知度向上を進めており、セグメント利益は48百万円（前年同期は21百万円）と大幅な増益となっております。また、2023年10月には運送会社を支援し、物流事業の安定に貢献する方針をさらに押し進めるため、物流管理プラットフォームとして、一般貨物自動車運送事業許可及び貨物利用運送事業登録を取得し活用することで運送会社の資金繰り等を支援し、もって運送会社の経営安定化、さらには物流業界の発展に寄与するとともに、運送会社のM&Aアドバイザー事業、商用車の買取販売事業、リース及びリースバック事業、金融業も手掛ける総合物流商社となることを目的とした株式会社カーチスロジックを設立しており、今後のリースバック関連事業及び商用車関連事業の更なる取引拡大を図ってまいります。

販売費及び一般管理費につきましては、新規事業や海外輸出関連事業の取引増加に伴う事業構造の転換による人員採用などの戦略的投資を積極的に実施しておりますが、不要な費用の見直し等による継続的な経費削減を行っております。

以上の結果、売上高は8,808百万円（前年同期比7.1%減）と減収になりましたが、営業利益は20百万円（前年同期は営業損失93百万円）、経常利益は91百万円（前年同期は経常損失42百万円）と前年同期と比較して大幅な増益となり、当第2四半期連結累計期間においては黒字に転換いたしました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,396百万円となり、前連結会計年度末と比べ、663百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、現金及び預金の増加533百万円、売掛金の増加139百万円、商品の減少166百万円などによるものであります。

負債合計は2,404百万円となり、前連結会計年度末と比べ、583百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、買掛金の増加487百万円、契約負債の増加201百万円などによるものであります。

純資産は4,991百万円となり、前連結会計年度末と比べ、80百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、利益剰余金の増加37百万円、非支配株主持分34百万円の増加などによるものであります。この結果、自己資本比率は64.6%（前連結会計年度は70.2%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、2,162百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は92百万円であり、仕入債務の増加487百万円、契約負債の増加201百万円などの増加要因と売上債権の増加139百万円などの減少要因により、738百万円の収入となりました（前年同期は446百万円の収入）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

定期預金の預入による支出101百万円、無形固定資産の取得による支出38百万円、有形固定資産の取得による支出10百万円などにより、150百万円の支出となりました（前年同期は60百万円の支出）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

新株予約券の行使による株式の発行による収入9百万円の増加要因と、短期借入金の返済160百万円の支出、リース債務の返済による支出12百万円などの減少要因により、163百万円の支出となりました（前年同期は45百万円の支出）。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,730,661	2,264,038
売掛金	1,258,634	1,398,139
商品	1,982,847	1,816,171
貯蔵品	413	394
その他	280,641	421,687
貸倒引当金	△541	△541
流動資産合計	5,252,656	5,899,891
固定資産		
有形固定資産	922,844	906,140
無形固定資産	144,160	174,260
投資その他の資産		
投資有価証券	58,789	60,950
差入敷金保証金	344,999	344,329
破産更生債権等	1,269	1,199
その他	19,041	20,852
貸倒引当金	△11,244	△11,174
投資その他の資産合計	412,855	416,158
固定資産合計	1,479,860	1,496,559
資産合計	6,732,516	7,396,450

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,077	694,116
短期借入金	560,000	400,000
未払金	191,039	184,986
未払法人税等	4,906	21,495
契約負債	421,332	622,367
その他	176,994	236,662
流動負債合計	1,561,351	2,159,628
固定負債		
預り保証金	10,475	8,475
リース債務	69,856	56,897
繰延税金負債	8,369	8,022
資産除去債務	170,910	171,613
固定負債合計	259,612	245,007
負債合計	1,820,963	2,404,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,034	2,820,734
資本剰余金	846,636	851,336
利益剰余金	2,135,183	2,172,696
自己株式	△1,076,287	△1,076,375
株主資本合計	4,721,566	4,768,391
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,930	10,059
その他の包括利益累計額合計	7,930	10,059
新株予約権	2,710	—
非支配株主持分	179,345	213,363
純資産合計	4,911,553	4,991,814
負債純資産合計	6,732,516	7,396,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	9,482,416	8,808,194
売上原価	7,986,816	7,275,344
売上総利益	1,495,600	1,532,849
販売費及び一般管理費	1,589,565	1,512,232
営業利益又は営業損失(△)	△93,964	20,617
営業外収益		
受取利息	719	459
受取配当金	1,273	1,423
受取保証料	729	1,208
為替差益	46,735	65,578
持分法による投資利益	—	31
雑収入	6,424	5,144
営業外収益合計	55,882	73,845
営業外費用		
支払利息	1,145	1,220
支払保証料	727	1,034
持分法による投資損失	1,755	—
雑損失	336	262
営業外費用合計	3,965	2,516
経常利益又は経常損失(△)	△42,047	91,945
特別利益		
新株予約権戻入益	—	2,620
特別利益合計	—	2,620
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,996
特別損失合計	—	1,996
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,047	92,569
法人税、住民税及び事業税	19,530	21,386
法人税等調整額	△709	△347
法人税等合計	18,820	21,038
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,868	71,531
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,059	34,017
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△82,927	37,513

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,868	71,531
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,974	2,129
その他の包括利益合計	4,974	2,129
四半期包括利益	△55,893	73,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△77,953	39,642
非支配株主に係る四半期包括利益	22,059	34,017

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,047	92,569
減価償却費	44,104	47,937
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△60	△70
受取利息及び受取配当金	△1,992	△1,882
支払利息	1,145	1,220
売上債権の増減額(△は増加)	662,385	△139,505
棚卸資産の増減額(△は増加)	116,340	152,570
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△1,448	58
未収入金の増減額(△は増加)	△3,010	△9,617
前渡金の増減額(△は増加)	△93,359	17,892
仕入債務の増減額(△は減少)	△439,379	487,038
未払金の増減額(△は減少)	6,911	△4,201
未払費用の増減額(△は減少)	△928	15,201
契約負債の増減額	219,264	201,035
預り金の増減額(△は減少)	△74	18,518
未払消費税等の増減額(△は減少)	50,731	25,582
新株予約権戻入益	—	△2,620
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,996
その他	△73,968	△130,299
小計	444,613	773,426
利息及び配当金の受取額	2,142	1,882
利息の支払額	△1,145	△1,220
法人税等の還付額	13,094	4,381
法人税等の支払額	△12,167	△39,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	446,538	738,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△101,493
有形固定資産の取得による支出	△8,897	△10,284
無形固定資産の取得による支出	△51,536	△38,050
敷金及び保証金の差入による支出	△38	△38
敷金及び保証金の回収による収入	68	708
出資金の払込による支出	—	△1,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,403	△150,957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△160,000
リース債務の返済による支出	△13,747	△12,959
自己株式の取得による支出	△37	△87
自己株式の処分による収入	10,000	—
配当金の支払額	△41,250	△25
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,036	△163,762
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,803	8,028
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	373,901	431,884
現金及び現金同等物の期首残高	1,596,613	1,730,661
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,970,515	2,162,545

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第6回新株予約権の行使により、2023年8月31日付で、発行済株式総数が19,000株増加しました。これにより、資本金が4,700千円増加し、資本剰余金が4,700千円増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が2,820,734千円、資本剰余金が851,336千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期 連結財務諸表計上額
	自動車流通事業	リースバック 関連事業	
売上高			
外部顧客への売上高	9,457,548	24,868	9,482,416
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,457,548	24,868	9,482,416
セグメント利益又は損失（△）	△115,014	21,049	△93,964

(注) セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期 連結財務諸表計上額
	自動車流通事業	リースバック 関連事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,731,486	76,708	8,808,194
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,731,486	76,708	8,808,194
セグメント利益又は損失（△）	△27,858	48,475	20,617

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。